

生産工程で細分化されていた情報の可視化により、全工程を最適化  
データにより優先順位が明確化され、納得感のある業務遂行を実現

AGC 株式会社 化学品カンパニー




## 「見える化」「わかる化」「変わる化」の3ステップでDXを推進

AGC株式会社 化学品カンパニーでは、高度な生産技術に最新デジタル技術を融合させることで、工場における問題解決と新たな価値創造を目指している。「見える化（可視化）」「わかる化（効果実感）」「変わる化（変革）」の3ステップによるDXを推進するなか、MotionBoardを導入。各工程で細分化されていた情報を集約し可視化することで、生産工程全体の最適化を図れるようになった。

写真右：戦略本部 DX 推進室 室長 本庄 哲 氏、写真左：戦略本部 DX 推進室 技術企画グループ グループリーダー 石井 崇則 氏、  
戦略本部 DX 推進室 技術企画グループ 安井 泰観 氏

## Summary

概要



### 背景・課題

- 生産に関するさまざまなデータをデジタル化して一元管理しなかった
- 管理担当者がデータの収集、分析を行う際に手間と時間がかかっていた
- 生産の各工程で情報が細分化されており、全体を通じた生産の最適化に課題があった



### 導入のポイント

- 生産の各工程で発生するさまざまなデータを、多様なツールを活用しデジタル化して蓄積
- MotionBoardでデータをスピーディに共有・活用
- 製造業に特化したサンプルダッシュボードが用意されており、画面の作成が容易



### 効果

- 生産の各工程での情報が共有されることで、作業の優先順位や指標が明らかに
- 管理担当者のデータ収集・分析にかかる作業時間を10分の1に削減
- 他の生産現場への横展開や、サプライチェーンなどへの展開も視野に

## 導入の成果を受けて、 横展開・縦展開も計画

AGCの化学品カンパニーでは、デジタル技術を活用して生産現場における問題解決と価値創造の実現を目指してDXを積極的に推進している。そうした中で取り組んだのが、生産の各工程で細分化されていた情報を集約・可視化し、生産工程全体の最適化を図るということだ。

生産現場では、需要にあわせて原材料の確保、仕掛品の調整、製品の在庫管理などが必要になる。しかし、各工程の情報が細分化されていると、在庫があるにもかかわらず、原材料を多く仕入れすぎてしまったり、中間工程で過剰に生産してしまったりするなど、全体を通じた生産管理ができなくなる。

また、データ集計・分析に時間がかかるという課題もあった。データを蓄積することはできても、管理担当者がそれらのデータを収集し、



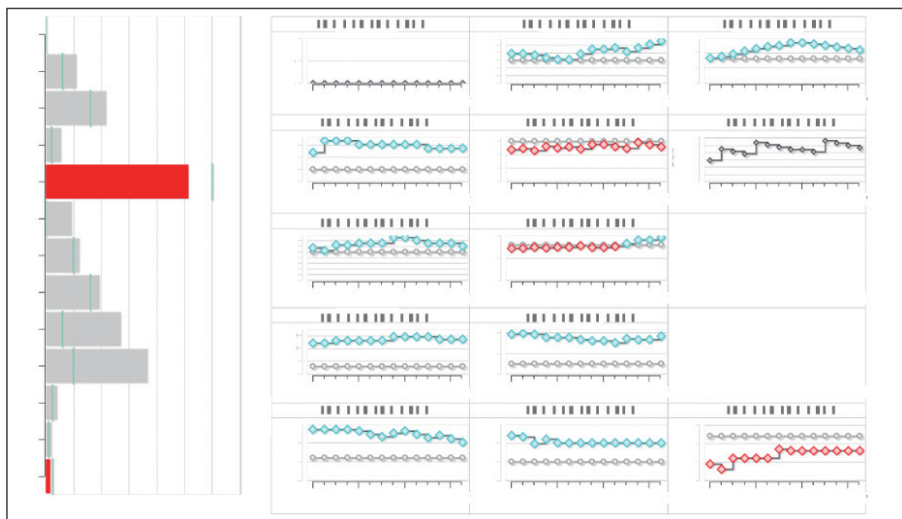
表計算ソフトを使って集計・分析・グラフ化するのには手間がかかっていた。

こうした課題を解決するために導入したのが、MotionBoardだった。「製造業に特化したサンプルダッシュボードが用意されており、画面の作成が容易」「動作や描画のスピードも速い」「必要なものをアジャイルで試行錯誤しながら作ることができる」といったことが採用の理由となった。

現場のメンバーの意見を取り入れながら完成したダッシュボードは、すでに大きな効果を発揮している。管理担当者が表計算ソフトで

集計して配布する作業がなくなったため、手間は10分の1程度に削減されたのをはじめ、集計スピードも速くなった。また、スピーディに情報を可視化できるようになり、メンバーの意識にも大きな影響を与えている。目指すべき指標とともに各種情報をメンバー全員が共有できることで、業務の優先順位が分かり、個々のやるべきことが明確化されたのだ。

こうした成果を受けて同社では、海外を含めたほかの工場への横展開や、経営やサプライチェーンなど縦方向への展開も視野に入れて取り組んでいく計画だ。



生産現場の各工程を可視化するダッシュボード ※サンプルデータを使用



### AGC 株式会社

設立 : 1950年6月1日  
所在地 : 東京都千代田区  
URL : <https://www.agc-chemicals.com/jp/ja/>

事業内容: ガラス・化学・電子・セラミックスの4つの分野で、グローバルに事業展開を進めるAGCグループ。その中で、化学品カンパニーは、カンパニービジョン“Chemistry for a Blue Planet”のもと、基礎化学品からフッ素系高機能化学品、ライフサイエンス製品まで、豊かで安全・安心・快適な社会と、環境負荷低減に貢献する多彩な製品を提供し続けている。

サイト内でより詳しく  
ご紹介しております。



<https://www.wingarc.com/product/usecase/426.html>